

# 月刊 いっぽ

vol. 32

2018年11月号

denken

いしてるコーナー（ICT）

新着情報

今月号は「RPA」についてご紹介します。

「RPA」とは「**R**obotic **P**rocess **A**utomation」の略です。

パソコンの画面上でのルーティンワークやルールがはっきりしている処理をソフトウェアに実行させ、業務の効率化・自動化を図る取り組みです。

今年のトレンドと言われるほど注目されていて、自治体でも導入される場面が増えています。

最近では先生方の業務量が格段に増加していて、本来の業務に集中できない現状があります。

業務負担軽減として、IT機器の導入、校務支援システムの導入と対策がされてきていますが、今後、学校現場にも「RPA」が導入される日も近いかもしれません。

## USBメモリーの現状

USBメモリーといえば、パソコン内のデータの持ち運びに利用する事が多い外部デバイスですが、最近ではスマホでも利用可能な商品も発売されています。そんな中、USBメモリーの利用方法も変わってきています。ポータブル版と呼ばれるアプリケーションをUSBメモリーにインストールし、利用するパソコンを選ばずに常に同じ設定でアプリケーションを利用したり、誤削除ファイルの復元、WindowsOSの回復ドライブの起動用とパソコンのトラブル対応としての用途も増えてきています。保存容量も増えて、書込・読込速度も向上しているUSBメモリー、これからも新しい使い方が出てくるのではないのでしょうか。

## ★今日の一言★

紅葉、「こうよう」「もみじ」あなたはどう読みますか？寒暖差が激しくなると起こる、葉の色が赤や黄色に変わる自然現象をさす場合が「こうよう」カエデ類の葉の名称をさす場合が「もみじ」という説があります。カエデの中でも葉の切れこみの深い赤ちゃんの手のような葉が大変美しく好まれ鑑賞されているそうです。これから山々が色づき行楽の季節になってきます、何処かに出かけ紅葉（こうよう）を楽しむのも良いかもしれませんね。



11

月

日

（

）

直

山

崎

憲

一

デンケン